

令和2年度 年間指導計画を見直す際の参考資料

中学校 歴史的分野 「教科（東京書籍）」

95時間（70%）

| 週 | 内容 | 小単元名 | 主な学習内容（項目） | 時間数 | 留意点 |
|----|---------|----------------------|-------------------------------|-----|--|
| 1 | | | 歴史学習の初めに | — | ※空欄は通常の年間指導計画の時間数で対応。 |
| | | | 第1章 歴史の流れをとらえよう | | |
| | (1) ア | 1時間 | ①身近なものにも歴史がある！？ | 1 | ・小学校社会科の学習を生かしながら、歴史的分野の学習の概要を把握させる。 ・時代の移り変わり、年代の表し方や時代区分について必ず扱う。 |
| | (1) イ | | ②「歴史の流れ」から思い出してみよう | | |
| | | | ③「歴史の流れ」からまとめてみよう | | |
| | | | ④歴史の調べ学習をするには…？ | | |
| | (1) イ | 1時間 | ○身近な地域の歴史 私たち歴史探検隊(p54～p57) | ※1 | ・長期休業中に身近な地域の歴史について、テーマを決め調べまとめる課題を出し、確認する。(※1は事前学習) |
| | | | 第2章 古代までの日本 | | |
| | (2) ア | 1. 世界の古代文明と宗教のおこり | 章の導入 古代までの日本 | 1 | |
| 2 | | | ①人類の出現と進化 | 1 | |
| | | | ②古代文明のおこりと発展 | 1 | |
| | | | ③中国文明の発展 | 1 | |
| | | | ④キリシヤ・ローマの文明 | 1 | |
| | | 5時間 | ⑤宗教のおこりと三大宗教 | 1 | |
| 3 | (2) ア・イ | 2. 日本列島の誕生と大陸との交流 | ①日本列島の誕生と縄文文化 | 1 | |
| | | | ②弥生文化と邪馬台国 | 1 | |
| | | 3時間 | ③大王の時代 | 1 | |
| | (2) イ・ウ | 3. 古代国家の歩みと東アジア世界 | ①聖徳太子の政治改革 | 1 | |
| | | | ②大化の改新 | 1 | |
| | | | ③律令国家の成立と平城京 | 1 | |
| | | | ④奈良時代の人々の暮らし | 1 | |
| 4 | | | ⑤天平文化 | 1 | |
| | | | ⑥平安京と東アジアの変化 | 1 | |
| | | | ⑦摂関政治と文化の国風化（「国風文化」「浄土信仰」を含む） | 1 | |
| | | | 「深めよう」現代に受けつがれる神話 | 家庭 | ・「深めよう」は、資料として読む等の課題を出し、確認する。 |
| | | | 「深めよう」考古学のとびら | 家庭 | ・学習内容を整理させる等の課題を出し、確認する。 |
| | | 7時間 | この時代の特色をとらえよう | | |
| | | | この時代の歴史の学習を確認しよう | | |
| | | | 第3章 中世の日本 | | |
| 5 | (3) ア・イ | 1. 武士の台頭と鎌倉幕府 | 章の導入 中世の日本 | 1 | |
| | | | ①武士の成長 | 1 | |
| | | | ②武士の政権の成立 | 1 | |
| | | | ③鎌倉幕府の成立と執権政治 | 1 | |
| | | | ④武士と民衆の生活 | 1 | |
| | | 5時間 | ⑤鎌倉時代の文化と宗教 | 1 | |
| 6 | | 2. 東アジア世界との関わりと社会の変動 | ①モンゴルの襲来と日本 | 1 | |
| | | | ②南北朝の動乱と室町幕府 | 1 | |
| | | | ③東アジアとの交流 | 1 | ※この学習内容の補充として、県教育委員会オンラインサポート授業を学校や各家庭などで視聴させることもよい。 |
| | | | ④産業の発達と民衆の生活 | 1 | |
| | | | ⑤応仁の乱と戦国大名 | 1 | |
| | | | ⑥室町文化とその広がり | 1 | |
| 7 | | | 「深めよう」東アジア世界の朝貢体制と琉球王国 | — | ③の学習で取り扱う。 |
| | | | 「深めよう」室町時代の生活文化と現代 | — | ⑥の学習で取り扱う。 |
| | | 5時間 | この時代の特色をとらえよう | 家庭 | ・学習内容を整理させる等の課題を出し、確認する。 |
| | | | この時代の歴史の学習を確認しよう | | |
| | | | 第4章 近世の日本 | | |
| | (4) ア | 1. ヨーロッパ人との出会いと全国統一 | 章の導入 近世の日本 | 1 | |
| | | | ①キリスト教世界とルネサンス | 1 | |
| | | | ②ヨーロッパと外の世界 | 1 | |
| | | | ③ヨーロッパ人との出会い | 1 | ※この学習内容の補充として、県教育委員会オンラインサポート授業を学校や各家庭などで視聴させることもよい。 |
| | | | ④織田信長・豊臣秀吉による統一事業 | 2 | |
| | | | ⑤兵農分離と朝鮮侵略 | 1 | |
| 8 | | | ⑥桃山文化 | 1 | |
| | | 7時間 | この時代の特色をとらえよう | | |
| | (4) イ | 2. 江戸幕府の成立と鎖国 | ①江戸幕府の成立と支配の仕組み | 1 | |
| 9 | | | ②さまざまな身分と暮らし | 1 | |
| | | | ③貿易の振興から鎖国へ | 1 | |
| | | 4時間 | ④鎖国下の対外政策 | 1 | |
| | (4) ウ・エ | 3. 産業の発達と幕府政治の動き | ①農業や諸産業の発達 | 1 | |
| | | | ②交通路の整備と都市の繁栄 | 1 | |
| | | | ③幕府政治の安定と元禄文化 | 1 | |
| 10 | | | ④享保の改革と社会の変化 | 1 | |
| | | | ⑤田沼の政治と寛政の改革 | 1 | |
| | | | ⑥新しい学問と化政文化 | 1 | |
| | | | ⑦外国船の出現と天保の改革 | 1 | |
| | | | 「深めよう」歴史の中のイスラム文化 | 家庭 | ・「深めよう」は、資料として読む等の課題を出し、確認する。 |
| | | | 「深めよう」江戸のエコ社会 | 家庭 | ・学習内容を整理させる等の課題を出し、確認する。 |
| | | 7時間 | この時代の特色をとらえよう | | |
| | | | この時代の歴史の学習を確認しよう | | |
| | | | 第5章 開国と近代日本の歩み | | |
| | (5) ア・イ | 1. 欧米の進出と日本の開国 | 章の導入 開国と近代日本の歩み | 2 | |
| | | | ①近代革命の時代（「フランスの絶対王政」を含む） | 1 | |
| | | | ②産業革命と19世紀のヨーロッパ | 1 | |
| | | | ③ロシアとアメリカの発展 | 1 | |
| 12 | | | ④ヨーロッパのアジア侵略 | 1 | |
| | | | ⑤開国と不平等条約 | 1 | |
| | | | ⑥尊王攘夷運動と開国の影響 | 1 | |
| | | 8時間 | ⑦江戸幕府の滅亡 | 1 | |

| | | | | | |
|-----------------------|---------|-----------------|---|------------------------------|---|
| 13 | (5) イ・ウ | 2. 明治維新 | ①新政府の成立 ②明治維新の三大改革 ③富国強兵と文明開化 ④近代的な国際関係 ⑤国境と領土の確定 ⑥自由民権運動の高まり | 1 2 1 1 1 1 | |
| 14 | | 8時間 | ⑦立憲制国家の成立 | 1 | |
| 15 | (5) ウ・エ | 3. 日清・日露戦争と近代産業 | ①欧米列強の侵略と条約改正 ②日清戦争 ③日露戦争 ④韓国と中国 ⑤産業革命の進展 ⑥近代文化の形成 | 1 1 1 1 1 1 | ※この学習内容の補充として、県教育委員会オンラインサポート授業を学校や各家庭などで視聴させることもよい。 |
| | | 6時間 | [深めよう]「解放令」から水平社へ [深めよう]足尾銅山と田中正造 この時代の特色をとらえよう この時代の歴史の学習を確認しよう | 家庭 家庭 | ・「深めよう」は、資料として読む等の課題を出し、確認する。 ・学習内容を整理させる等の課題を出し、確認する。 |
| 第6章 二度の世界大戦と日本 | | | | | |
| 16 | (5) オ | 1. 第一次世界大戦と日本 | 章の導入 二度の世界大戦と日本 ①第一次世界大戦 ②ロシア革命 ③国際協調の高まり ④アジアの民族運動 | 2 1 1 1 1 | ※この学習内容の補充として、県教育委員会オンラインサポート授業を学校や各家庭などで視聴させることもよい。 |
| 17 | | 8時間 | ⑤大正デモクラシーと政党内閣の成立 ⑥広がる社会運動と普通選挙の実現 ⑦新しい文化と生活 | 1 1 1 | |
| 18 | (5) カ | 2. 世界恐慌と日本の中国侵略 | ①世界恐慌とブロック経済 ②欧米の情勢とファシズム ③昭和恐慌と政党内閣の危機 ④満州事変と軍部の台頭 ⑤日中戦争と戦時体制 | 1 1 1 1 1 | |
| 19 | | 5時間 | | | |
| | | 4時間 | ①第二次世界大戦の始まり ②太平洋戦争の開始 ③戦時下の人々 ④戦争の終結 [深めよう]北海道とアイヌ民族の歴史 [深めよう]全ての子どもに教育を この時代の特色をとらえよう この時代の歴史の学習を確認しよう | 1 1 1 1 家庭 家庭 | ・「深めよう」は、資料として読む等の課題を出し、確認する。 ・学習内容を整理させる等の課題を出し、確認する。 |
| 第7章 現代の日本と世界 | | | | | |
| 20 | (6) ア・イ | 1. 戦後日本の発展と国際社会 | 章の導入 現代の日本と世界 ①占領下の日本 ②民主化と日本国憲法 ③冷戦の開始と植民地の解放 ④独立の回復と55年体制 ⑤緊張緩和と日本外交 [歴史にアクセス]日本の領土をめぐる問題とその歴史 | 1 1 1 1 1 1 | ・領土問題に関する内容については、新学習指導要領の規定に基づき扱う。 |
| 21 | | 8時間 | ⑥日本の高度経済成長 ⑦マスメディアと現代の文化 | 1 1 | |
| | (6) イ | 2. 新たな時代の日本と世界 | ①冷戦後の国際社会 ②変化の中の日本 ③持続可能な社会に向けて [深めよう]現代の公害問題とその克服 [深めよう]歴史の中の大震災 [深めよう]人類の歴史とエネルギー この時代の歴史の学習を確認しよう 歴史の学習のまとめをしよう | 1 1 1 - 家庭 | ・③の学習の中で取り扱う。 ・学習内容を整理させる等の課題を出し、確認する。 |
| | | 3時間 | | | |

※時間数の精選方法（例）

○小学校社会科の学習とのつながりを意識し、教育課程の見直しを図る。

小学校6年生の社会科において、我が国の歴史については、歴史上登場する人物を中心として、我が国の歴史の大まかな流れや出来事を学習しており、小学校での学びと重複する第1章「歴史の流れをとらえよう」は、大幅に時数を削減することができる。この他の主な学習内容についても、指導者は、小学校での学習と重複する内容については、中学校の歴史的分野ではじめて扱う学習内容と軽重を図り、基礎的・基本的な知識及び技能等を身に付けさせる時間を確保することが求められる。

○歴史的分野については、主な学習内容に係る各単位時間の授業を削減することなく実施する。

本教科書会社の中学校歴史的分野の年間指導計画は、135時間計画ではなく、予定時数125時間と比較的余裕を持って設定されている。また、歴史的分野として身に付けさせたい基礎的・基本的な知識及び技能等の内容が記載されている以外のページ（例：「章の導入」等）も時数として計算されているため、それらのページにかける時間を短縮するなどの工夫をすることで、通常の計画されている指導する時間数を削減することなく、歴史的分野のすべての学習内容を指導することができる。

○「この章の学習を確認しよう」は、家庭学習に位置付ける。

学校の授業では、基礎的・基本的な知識及び技能等の習得に重点を置き、まとめとなる「この章の学習を確認しよう」（※本来ならば、学校での授業時間にあてると）については、家庭学習の時間にあて、補充することも考えられる。